

山陽工業で働く 先輩インタビュー

01

建築部 N.U.

広島工業大学
工学部 建築工学科 卒

2015年
入社



Q 入社を決めた理由は何ですか？

小さい頃から建設業の仕事に興味を持っており、また周りにも建設業に関係している人が多く、建設業界の話を聞くにつれ、「建築関係の仕事に就きたい」という思いが強くなりました。また、地元で働きたいとの思いもあり、大学の先生に当社を紹介してもらい、入社を決めました。

Q 仕事をする上での「やりがい」や「魅力」を教えてください。

建物が完成した時です。一つの建物を完成させるには一年近くかかることもあり、それまでは大変なことも多いですが、完成した建物を見た時は達成感があります。

Q 仕事のビジョン(目標)を教えてください。

今ある知識や技術をもっと磨いていき、所長として現場を任せられるようになりたいと思います。また一級建築士の資格取得が目標です。

Q 10年後の自分をどう描いていますか？

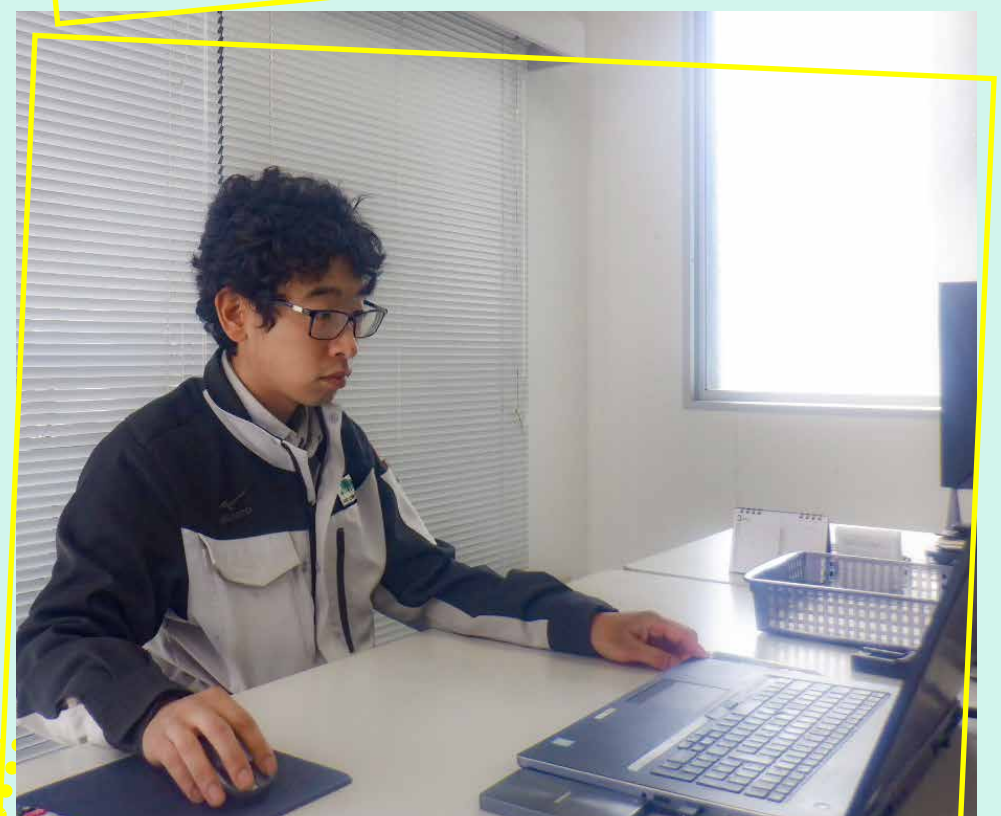
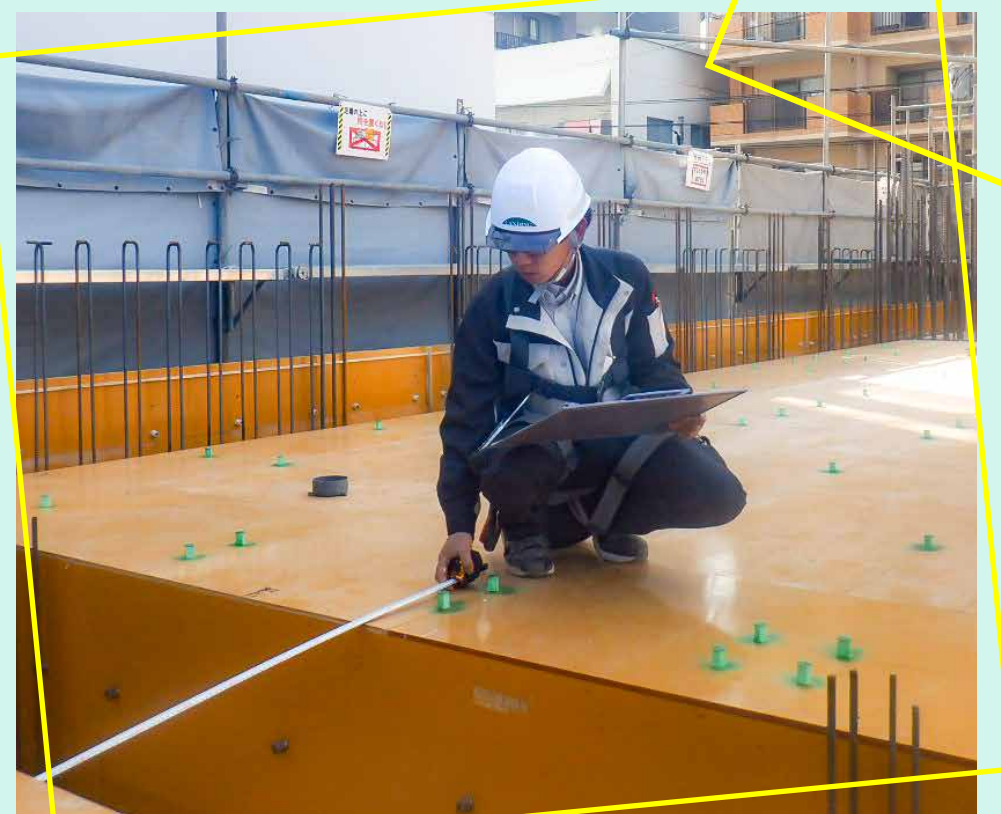
現場監督として色々な建物に関わっていきたいと思います。現在、建設業全体で働き方が変わっており、今の状況と作業環境等も大きく変わると予想されるので、一つ一つの現場に新鮮な気持ちで取り組みたいと思います。

Q 休日は何をして過ごしますか？

現在は、一級建築士の資格を目指して勉強をしています。しかし、仕事に関することばかりでは大変なので、息抜きとして映画を見に行ったりしています。

Q 学生へのメッセージをお願いします。

建設業の仕事は、大変なこともありますが、自分の仕事が形に残っていくやりがいのある仕事です。建設業に少しでも興味がある方は、ぜひこの業界に飛び込んでチャレンジしてみてください！



建築部 T.K.

2014年
入社

広島工業大学
工学部 建築工学科 卒



入社を決めた理由は何ですか？

就職活動で地場企業を探していたところ、大学の就職担当の先生に、山陽工業を紹介していただいたことがきっかけです。会社説明を聞く中で、会社の経営状況が上向きで安定していることや、自分と同じ広島工業大学を卒業した先輩が多く活躍していることを知り、入社を決めました。

仕事をする上での「やりがい」や「魅力」を教えてください。

チームとして協力し合えるところだと思います。日頃の業務の中で、分からないことは上司がサポートしてくれますし、社員同士での「報連相」もしやすい環境であると思います。

仕事のビジョン(目標)を教えてください。

設計図面の読解力や施工図チェックなど、基本となる業務のスキルを向上させたいです。また、現場所長という立場を任せてもらえるようになったので、決断力や判断力、人間力等の所長としてのスキルを身につけていきたいと思っています。

10年後の自分をどう描いていますか？

現在、比較的小規模な現場を任せられていますが、先輩達のように大規模な現場もこなしていけるようになりたいです。

休日は何をして過ごしますか？

買い物に出かけたり、家でゆっくり過ごす時もありますが、休日は家族との時間を大切にしています。また、スポーツをして気分転換をする時もあります。

学生へのメッセージをお願いします。

建設業の中でも特に施工管理の仕事は、汗を流し苦労したことが「カタチ」に残る仕事です。家族や友人にも自慢できる建物を残したいと思っています。責任が重い仕事ではありますが、ものづくりの喜びが満ち溢れている仕事です。



土木部 T.M.

愛媛大学大学院
理工学研究科 卒

2017年
入社



入社を決めた理由は何ですか？

私は以前、他業種の営業をしていましたが、土木系の学校を卒業していたこともあり「土木工事に携わる仕事をしたい」という思いがありました。そんな時、この会社を紹介していただき入社を決めました。

仕事をする上での「やりがい」や「魅力」を教えてください。

自分が施工に携わった橋梁等、『地図に残るものを造る』というやりがいのある仕事だと思います。その分、大変な仕事ですが、親身になって相談に乗っていただき助けてくれる先輩が沢山いるのはこの会社の魅力だと思います。

仕事のビジョン(目標)を教えてください。

中途入社の方、同世代の新卒入社の方と比べると、経験値で劣っている部分が多いと思うので、日々の業務等で知識や経験を積みつつ、資格取得や技能習得に努め、大きい現場の所長を任せられるようになることです。

10年後の自分をどう描いていますか？

同業他社が「この人材をぜひ欲しい」と思うぐらい、現場所長として大きな成果を上げられるようになっていたいと思います。それだけでなく、この先入社してくる後輩達に、自分が教わったことや経験したことを伝え、共に成長し合える自分になっていきたいです。

休日は何をして過ごしますか？

家族で外出します。平日は子供と遊んであげられない時が多いので、休みの時は必ず外に連れて行って一緒に遊んでいます。男の子2人は、年々体力がパワーアップしてきているので、先にへばってしまうことも多いです。

学生へのメッセージをお願いします。

『自分のしたい仕事』を見つけることは非常に難しいことですが、様々な業種に触れ、今の自分が納得できる仕事を見つけて欲しいです。その中で、この会社を選択してもらえるのであれば、一緒に仕事できる日を楽しみにしています。



土木部

D.T.

2020年
入社

広島国際大学
医療経営学科 卒



入社を決めた理由は何ですか？

2020年1月に中途採用として入社しました。前職でも土木の施工管理をしておりましたが、扱っていた工事よりも大きな規模の現場を経験してみたいという思いが強くなったことが転職を考えたきっかけです。国土交通省より工事成績優秀企業認定を受けていることから、この会社での現場経験が必ず自分の為になると思ったのが入社決め手です。

仕事をする上での「やりがい」や「魅力」を教えてください。

土木部の年齢割合でいうと、20代～30代が約半分を占めているため、進行中の現場には各1名～2名程度は若手の社員が配属されている状態です。新入社員のうちは年齢が離れている上司に対して聞きにくいこともあると思いますが、年の近い先輩上司に教えてもらいながら仕事ができる環境だと思います。

仕事のビジョン(目標)を教えてください。

建設業ではICTやAI等のテクノロジーの発展が日進月歩である中、自分自身も時代に即した働き方ができる人材でありたいと思っています。ただし、「基礎の力」がないと応用技術は本当の意味では使いこなせていないと感じているので、地道な努力の積み重ねも重要だと思っています。

10年後の自分をどう描いていますか？

現場所長として、責任ある立場でなければいけないと思っています。部下となる立場の方には、分かりやすい指導を心掛けたいですし、協力業者の方々には働きやすい環境だと思ってもらえるような現場づくりができる立場でありたいです。

休日は何をして過ごしますか？

釣りが趣味なので、年中通して海に行くことが多いです。また、音楽のライブ観戦が好きなので、コロナが落ち着いた今、開催されるライブが増えてきて嬉しいです。

学生へのメッセージをお願いします。

当社の土木現場では、各現場に若手技術者の配属が必須だと感じています。パソコンやモバイル端末を活用した現場管理が多くなってきている中で、そういった情報機器の使用に抵抗が少ない若手技術者の方が使いこなしている場面が多くあるからです。前述した「基礎の力」も熟練された先輩社員から学ぶこともできますし、即戦力として活躍できる場面が多くある当社に是非興味を持ってもらいたいと思います。

